



平成 29 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 グ ル メ 杵 屋  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 椛 本 充 士  
( コ ー ド 番 号 9 8 5 0 東 証 第 一 部 )  
本 社 所 在 地 大 阪 市 住 之 江 区 北 加 賀 屋 三 丁 目 4 番 7 号  
問 合 せ 先 責 任 者 役 職 名 取 締 役 副 社 長  
氏 名 森 田 徹  
電 話 0 6 - 6 6 8 3 - 1 2 2 2 (代)

## LSG 社との業務支援契約締結に関するお知らせ

当社ならびに当社の連結子会社である株式会社エイエイエスケータリング（以下、「AASC」）は、本日開催の取締役会において、LSG Catering Hong Kong Ltd,と業務支援契約を締結することを決定し、本日業務支援契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本業務支援契約の目的

LSG Catering Hong Kong Ltd,は、ルフトハンザドイツ航空のグループで世界中に 200 以上の拠点をもち航空機内食事業や鉄道ケータリングその他さまざまな事業を展開している Lufthansa Service GmbH（以下、「LSG」）社の子会社で、アジア、オセアニア、太平洋圏のマーケットを担当し、香港を拠点としております。

グルメ杵屋ならびに AASC は、AASC の本業である機内食事業において取引航空会社との営業力の強化、LSG グループが保有する、長年にわたり、世界中で培ってきた運営ノウハウによる業務指導により、AASC が関西空港、福岡空港で運営する機内食工場の運営効率化を図ることを目的として、業務支援契約を締結することとなりました。

またグルメ杵屋グループは、同 LSG グループが保有する機内食事業以外の分野における事業活動との連携を通じ、新たな事業機会も創出し、多角的な経営を目指してまいります。

#### 2. 本業務支援契約の内容

- ・航空会社への営業、契約等の業務支援
- ・機内食工場の運営効率化（工程管理、原価管理）
- ・人材の育成開発

### 3. 本業務支援契約の提携先の概要

(円貨表示額は2017年5月11日現在TTSレートによる概算)

名称	LSG Catering Hong Kong Ltd,		
所在地	18/F, AIA Financial Centre, 712 Prince Edward road East San Po Kong, Kowloon, Hong Kong		
代表者	Cheung Hing Kai/ CEO (代表取締役 張 慶佳)		
事業内容	総合ケータリング事業		
資本金	1000 香港ドル (15,100 円)		
設立年月日	1983年5月10日		
大株主及び持ち株比率	Lufthansa Service Asia Ltd / 90%、 LSG SkyChefs Deutschland GmbH / 10%		
上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はございません	
	人的関係	該当事項はございません	
	取引関係	該当事項はございません	
	関連当事者への該当状況	該当事項はございません	
ホームページ	<a href="http://www.lsgskycheffs.com">http://www.lsgskycheffs.com</a>		

(財務状況) ※下記公開データはLSG全体の業績で、子会社個別の開示はしていません。

決算年(暦年)	2014	2015	2016
純資産	非公開		
総資産	非公開		
1株当たりの純資産	非公開		
売上高	36億 EURO (4526億円)	30億 EURO (3771億円)	32億 EURO (4023億円)
営業利益	6300万 EURO (79.2億円)	6400万 EURO (80.5億円)	3870万 EURO (48.6億円)
経常利益	7500万 EURO (94.3億円)	8500万 EURO (106.9億円)	6000万 EURO (75.4億円)
当期純利益	非公開		
1株当たり純利益	非公開		

\*2016年の営業利益の減少は欧州地区のリストラによる影響。

### 4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成29年5月15日
(2) 契約締結日	平成29年5月15日
(3) 事業開始日	平成29年6月1日(予定)

### 5. 今後の見通し

本業務支援契約締結により、当社グループの業績は中長期的に拡大していくことを想定しておりますが、本業務支援契約締結による当期の連結業績に与える影響は軽微であります。今後業績への影響が重要なものとなる場合には、適正かつ合理的な数値の算出が可能になりました段階で公表いたします。

以上